

令和2年度 看護講演会

『コロナ禍と医療政策の展望』

新型コロナウイルスにより医療をめぐる“風景”は大きく変わった。これにより、医療政策自体も抜本的な見直しが必要と迫られるという見解がある。一方、人口構造の変容など社会経済の基底的条件は変わらない以上、むしろコロナ禍を機に改革の動きは加速するという見方もある。いずれが正しいのか。本講演では、コロナ禍により露呈した問題と医療政策の展望について学び、考える。

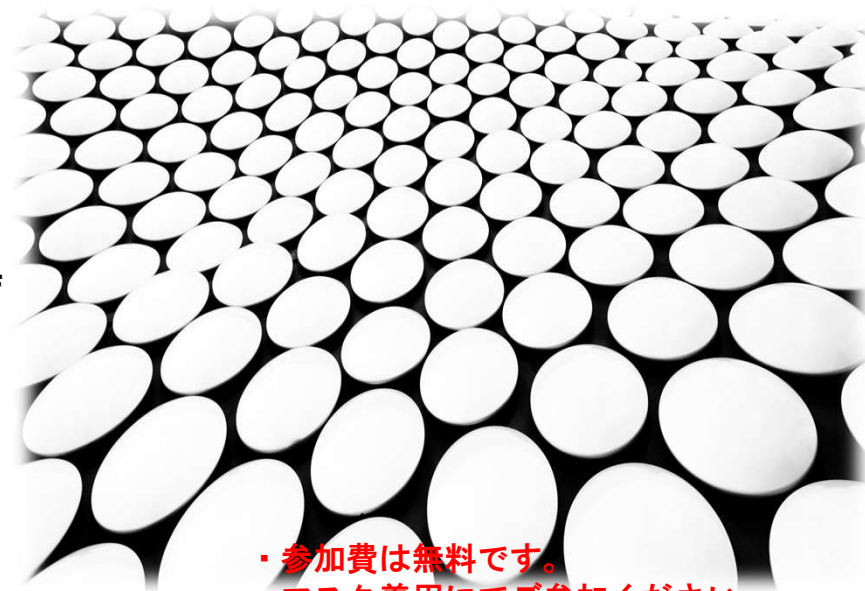
講師：島崎 謙治 氏
国際医療福祉大学大学院 教授

日時：令和2年 11月21日（土）
午前9時45分～11時45分 ※受付開始 9時

場所：山梨県看護協会 看護教育研修センター 大研修室

新型コロナウイルス感染防止策のためリモートでの講演となります。

※11月25日（水）～12月25日（金）まで協会ホームページにて録画配信をいたしますのでご視聴ください。



- ・参加費は無料です。
- ・マスク着用にてご参加ください。
- ・体調不良の方はご遠慮ください。
- ・参加者多数の場合は、調整させていただくことをご承知ください。